

南百合丘小学校避難所

宿泊訓練

南百合丘小学校避難所運営会議では、大規模災害時の避難所を想定して宿泊訓練を実施します。この訓練は、実際の災害時を想定して避難所の開設と・宿泊の体験を通じて日常生活との違いについて理解し、地域や家庭における事前の備えを考えるなど、防災意識の向上を図ることを目的としています。

【日 時】令和 7 年 11 月 15 日(土)16:00 ～ 16 日(日)8:30

【場 所】南百合丘小学校 体育館

【内 容】避難所開設訓練(受付・物資確認・トイレ設営 など)

宿泊体験(体育館での宿泊を想定)

食事訓練(簡易食の提供)

夜間・朝の避難所運営シミュレーション

災害時に想定されるトラブル対応の練習



【参加者】南百合丘小学校区の住民(先着 30 名程度)

【持ち物】上履き・寝具(寝袋や毛布など) 水筒・洗面用具・着替え 常備薬・必要なもの(各自)

※気候、体調を考え、各自が必要と思う物を用意してください。

【申し込み】事前申込制です。参加希望の方は、各自主防災組織本部長あて直接参加希望の連絡
するようお願いいたします。応募者多数の場合は調整させていただきます。

【主 催】南百合丘小学校避難所運営会議(〇〇町内会 自主防災組織 △△自治会防災会)
麻生区役所危機管理担当

【お問い合わせ】訓練の内容に関すること 麻生区役所危機管理担当 044-965-5172

訓練の参加に関すること 〇〇町内会 044-

✧ いざという時に備えて、家族やご近所の方と一緒に体験してみましょう! ✧

震災時トイレ対策訓練



@南百合丘小学校



南百合丘小学校避難所運営会議では、大規模災害時の避難所を想定して、トイレ対策訓練を実施します。大地震が発生した時、ご飯や水は多少我慢できても、トイレに行きたくない生理現象は決して我慢することはできません。あなたは携帯トイレを備えていますか？正しく使うことができますか？地震の後、トイレを使用して良いと思いますか？様々な震災時におけるトイレへの疑問をこの訓練を通して解消しましょう。

【日 時】令和7年11月15日(土)16:00 ~ 18:00

【場 所】南百合丘小学校 体育館

【内 容】震災時のトイレ対策訓練

【参加者】南百合丘小学校区の住民

【持ち物】懐中電灯(あれば)

【申し込み】参加希望の方は、各自主防災組織本部長あて直接参加希望の連絡するようお願い致します。

【主 催】南百合丘小学校避難所運営会議(〇〇町内会 自主防災組織 △△自治会防災会)

麻生区役所危機管理担当



【お問い合わせ】訓練の内容に関すること 麻生区役所危機管理担当 044-965-5172

訓練の参加に関すること 〇〇町内会 044-

✧ いざという時に備えて、家族やご近所の方と一緒に体験してみましょう！ ✧



麻生区総合防災訓練（12月6日）

【目的】 災害時に自宅で安全に生活を継続できる力を育てるために、住民が自宅での生活継続に必要な備えや、安否確認や情報共有、助け合いの仕組みの重要性について理解を深めることで、避難所に頼ることを前提にしない地域防災力の強化を図る。

実施時間：10:00～15:00

実施のポイント ●在宅避難 ●防災に関心の薄い層の取り込み

【 啓 発 会 場 】 ペDESTリアンデッキ

協力団体： 1 アジア航測株式会社、2 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム、3 麻生区社会福祉協議会、4 神奈川県立麻生支援学校、5 麻生区災害対策連絡協議会災害時医療・救急部会、6 麻生区聴覚障害者協会、7 NPO法人チーム・ユニコン、8 東京ガス株式会社川崎支店、9 東日本電信電話株式会社神奈川事業部、10 自衛隊神奈川地方協力本部溝の口警察管内所、11 赤十字防災ボランティア、12 麻生消防署、麻生消防団、13 麻生警察署、14 危機管理本部、まごころキッチンプロジェクト、15 環境局、16 イオンスタイル新百合ヶ丘、17 株式会社イトーヨーカ堂、18 株式会社OPA 新百合ヶ丘オーパ、19 ベットとぼた、20 麻生区役所衛生課感染症対策係、食品衛生係、21 麻生区役所衛生課環境衛生係、22 まちづくり局景観・地区まちづくり支援担当、防災まちづくり推進課、宅地企画指導課、23 女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト、24 東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社、25 田園調布学園大学和秀俊研究室with タチあそび、26 株式会社ジェイコム湘南・神奈川・川崎局、27 かわさきFM、28 NHK横浜放送局、29 きぐるみ、30 国際交流協会、31 建設緑政局、32 上下水道局、33 損保ジャパン、34 健康福祉局、35 シティプロモーション、36 DMAT、37 市民文化局、38 看護協会、39 一般社団法人財源、住宅100%実行委員会、40 東日本セキスイ、41 川崎市新エネルギー振興協会、42 株式会社総合サービス、43 JERA、44 三菱自動車工業、45 TOYOTA、46 和光大学（パン工房）、47 アンカージャパン（フロンターレ）

【 訓 練 ・ 体 験 会 場 】 ミズノフットサルプラザ新百合ヶ丘

協力団体： 麻生警察、麻生消防など（災害車両展示）
自衛隊（スーパカレー炊き出し）など



会場使用料 + 会場管理（区）
実施内容 防災を楽しみながら学び、体験しよう！（随意契約）

防災×スポーツ×楽しさ 訓練体験（一般競争）
（防災かるた・防災ストラックアウト・減災迷路など・災害都市からの大脱出（案））



1

会 場



麻生区総合防災訓練・備えるフェスタ

2

事業について

【目的】

「在宅避難という選択肢の理解及び浸透」

災害時に自宅で安全に生活を継続できる力を育てるために、住民が自宅での生活継続に必要な備えや、安否確認や情報共有、助け合いの仕組みの重要性について理解を深めることで、避難所に頼ることを前提にしない地域防災力の強化を図る。

3

開催概要

日時：令和7年12月6日（土）10時00分から15時00分まで

会場：新百合ヶ丘駅前ペデストリアンデッキ

ミズノフットサルプラザ新百合ヶ丘

主催：麻生区役所

協力：麻生区自主防災組織連絡協議会 ほか別紙参照

参加者見込：14,000人（前年度）

内容：各ブースにて防災訓練体験及び防災啓発の実施

4

実施内容

【訓練・体験会場】 ミズノフットサルプラザ新百合ヶ丘 実施内容

【コート内】

- ・運動×防災×楽しさ（防災カルタ、減災迷路、倒壊家屋からの救出訓練、防災ストラックアウト（案））
- ・これが本物！みんなでやろう消防体験（ロープ渡過体験、水消火器体験、子ども用防火服の着用体験など）
- ・ブース内での各種体験、啓発

【駐車場】

- ・働く車の展示（はしご車搭乗体験、アスタコ操作実演など）
- ・自衛隊による炊出し訓練(12:00～ スープカレー700食分)

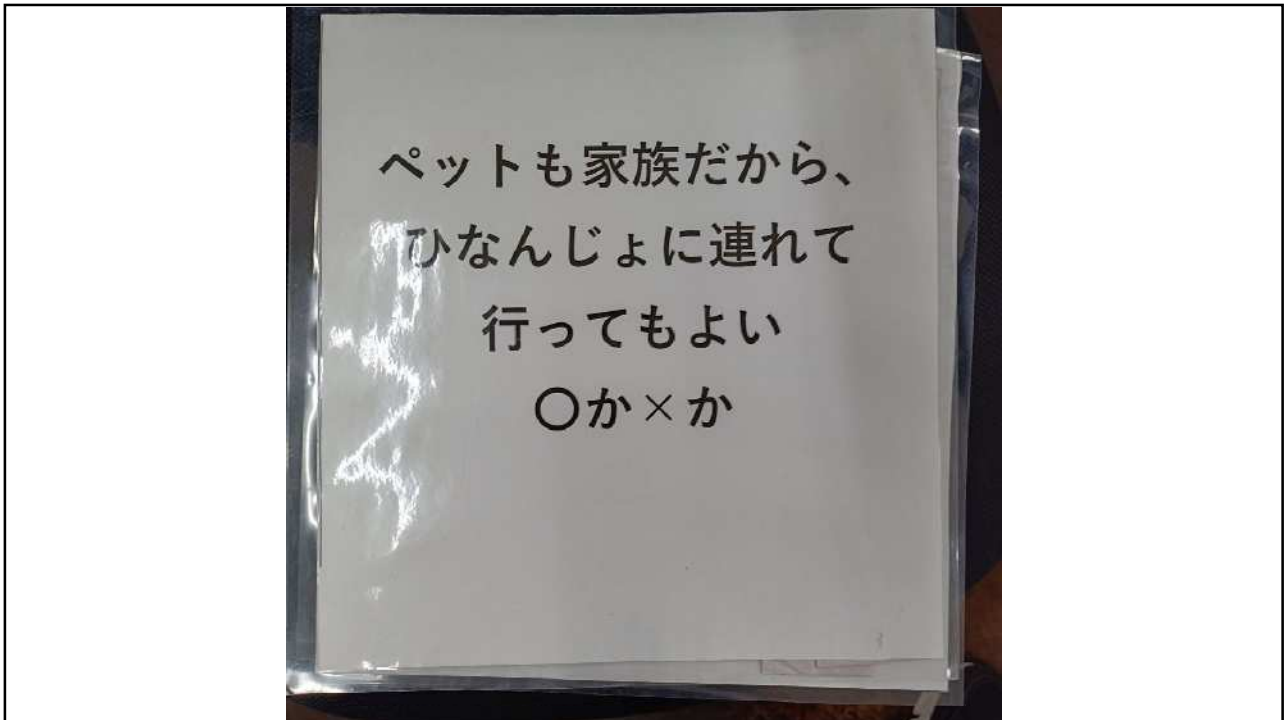
【啓発会場⇒訓練・体験会場】 訓練・体験会場への誘導要素

- ・災害都市からの大脱出（親子で謎解きを楽しみながら防災の知識を身に付ける周遊型の謎解きゲーム）

5



6



7



8

携帯トイレ訓練への協力依頼について

【依頼】

自主防災組織から訓練の補助要員を募集します。概ね、1人1～2時間交代を目途に10名～15名程度募集します。

【目的】

携帯トイレの設置方法について当日の参加者に知ってもらうだけでなく、自主防災組織でも訓練方法を知ってもらい、区内で広く訓練を実施できるように体験してもらう。

なお、器材の貸し出し（トイレ、ストラックアウト）も可能です。

【回答方法】

メールまたは文書にて10月31日（金）までに回答をお願いします。

回答票は、後日メールまたは郵送で自主防宛に送付します。

風水害の対応について

1 令和7年度これまでの主な風水害について

(1) 7月10日(木)の大雨の状況について

- ・雨量 麻生区寺家橋32.0mm 市内最大 中原区井田126.5mm
- ・浸水 18件(中原区、幸区)、道路冠水 3件(中原区、幸区)
- ・停電 中原区2,590件、川崎区22件

(2) 7月14日(月) 台風5号

台風は関東の沖合150kmを通過。中心付近の最大風速は23メートル。
県内・市内被害なし

(3) 8月3日(日) 台風9号

伊豆諸島の東を北上し、関東をかすめるように北上。県内・市内被害なし

(4) 9月3日(水) 台風15号

西日本から東日本へ進む。静岡県牧之原市周辺では竜巻による大きな被害が発生。約2,000件以上の家屋に被害が発生。市内被害なし。

(5) 9月11日(木)の大雨の状況について

- 13時53分 川崎市内に大雨(浸水害)、洪水警報
- 記録的短時間大雨情報(14時30分宮前区付近で100ミリ)
- (15時00分高津区付近で100ミリ)
- (15時20分中原区付近で100ミリ)
- 道路冠水による通行規制 8か所(川崎区、中原区、高津区)

2 避難所の開設について

台風や大雨の影響で避難所を開設する場合は、警報や被害の状況によって避難所の開設が異なる場合があります。避難所の開設状況は、川崎市ホームページ・防災ポータブル・テレビ・ラジオでご確認ください。

(開設例)

- ・警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された場合。
麻生区では、11か所の避難所開設を想定しています。
- ・警戒レベル4「避難指示」が発令された場合。
麻生区では、19か所の避難所開設を想定しています。
- ・局所的に土砂災害や浸水被害が発生した場合。
麻生区では、被害が発生した地域の避難所開設を想定しています。

3 JAMによる情報提供について

(自主防 麻生 防災メール)

- ・麻生区役所危機管理担当から直接、自主防災組織メンバーに情報提供。
- ・災害情報として、避難所の開設等をお知らせいたします。
- ・平時は、定期的に防災に関する情報を配信しています。

4 防災に関する情報について

- ・土のう袋の配布について

道路公園センターにて、土のう袋の配布を行っております。事前に連絡の上、土のうの受け取りにご来庁ください。

麻生区役所道路公園センター（麻生区古沢 120 電話：044-954-0505）

- ・河川の増水等について

川崎市内の河川に設置されている水位計の数値や河川監視カメラでリアルタイムの状況をウェブサイトで確認することができます。

（情報サイト）

- ・川の防災情報（国土交通省）
- ・リアルタイム情報（国土交通省 京浜河川事務所）
- ・神奈川県雨量水位情報（神奈川県）

- ・土砂災害の危険度について

雨の影響で土砂災害が発生する危険度を、地図上に色（黄色・赤色）での表示や数値の上下動をウェブサイトで確認することができます。

（情報サイト）

- ・キキクル（気象庁）
- ・神奈川県土砂災害情報ポータル（神奈川県）

令和 7 年度「麻生区防災のつどい」について（案）

令和 7 年度「麻生区防災のつどい」は「火山が噴火した時の対処について」に決定しました。

1 目的

麻生区自主防災組織連絡協議会の主催により、平成 11 年度から毎年開催している本イベントは、実技指導や講演などを通じて防災知識の習得と防災意識の向上を目的としています。

2 内容

内容は次の(1)から(3)の3テーマから1つを選び行います。

(1) 講師派遣

防災に係る講師派遣は、各自主防災組織の防災意識を高め、災害時の適切な対応力を養います。実践的な知識や経験の共有を通じて、自助・共助の力を育むことを目指します。

(2) 防災施設の実地見学

防災施設の見学は、座学では得られない防災の実態を体験し、実践的な知識を習得します。防災への多角的な視点とコミュニケーション力の向上を目指します。

地震に関する実地見学例：そなエリア東京など

風水害に関する実地見学例：恩廻公園公園など

臨海部の視察(東扇島やかわさきマリエン付近)

(3) その他(ご提案あれば)

・避難所運営ゲームなど

3 会場利用予定日

日時：令和 8 年 2 月 18 日（水） 14 時 00 分～16 時 00 分 終了予定

会場：麻生区役所 4 階 第 1 会議室

※内容によっては時間及び場所が変更になります。なお、内容問わず日にちの変更はありません。

【参考】 過去の集いについて（過去 3 年分）

令和 4 年度：公益財団法人市民防災研究所 伊藤氏による「共助の強化につながる組織の継続性に向けた取組み」講演及び各町会の各組織活動事例紹介

令和 5 年度：YY 防災 吉田氏による「東日本大震災の経験から学ぶ日頃の活動と避難所運営」講演会及びグループワーク

令和 6 年度：各組織活動事例紹介及び各種テーマに沿っての意見交換

令和 7 年度防災資器材購入補助金の申請状況について

1 申請の事前調整について

申請順で受付けることによる不公平感と、高額な資器材の購入ができないといった問題に対応し、計画的かつ効果的な器材の整備を図るため、市への申請に先立って防災資器材補助金の受給希望の事前調整を行っています。

受給申請団体数 39 組織
麻生区当初予算額 3, 617, 000 円
補助金支出総額 4, 723, 100 円

2 調整の経過と結果

5 月 12 日～8 月 29 日 防災資器材購入補助金申請書の受付
9 月中 申請額を集計し、不足する予算額を本部と調整
10 月上旬以降 申請があった自主防災組織に補助額の決定通知書・
 防災資機材購入報告書・防災資機材購入補助金交
 付請求書等を送付いたします。

決定通知書送付以降（予定）：購入後速やかに下記書類の提出をお願いします。

- ①防災資機材購入報告書
- ②防災資機材購入補助金交付請求書
- ③納品書
- ④領収書
- ⑤振込先の通帳の写し

なお、書類提出後、2 ヶ月以内を目途にお支払いをします。年度内に支払いを行うため 2 月末までに購入及び提出をお願いいたします。

3 申請があった主な資機材

令和 7 年度防災資機材購入補助金で主に購入申請件数が多かった機材は、蓄電池及びテント、投光器、ヘルメット等でした。その他では、懐中電灯やトランシーバー、腕章などの申請がありました。

【参考】申請が多かった主な資機材

資機材名称	申請団体数(件)
蓄電池(ポータブルバッテリー)	10
テント(本部設営用)	9
投光器	6
ヘルメット	6

資料 6

7 川麻危外第〇号
令和 7 年 9 月 24 日

麻生区自主防災組織連絡協議会 役員各位

麻生区自主防災組織連絡協議会
会 長 五十嵐 文夫

自主防災組織実態調査に係るアンケート調査について（依頼）

日頃から本協議会の運営に御理解と御協力を賜りありがとうございます。

さて、このたび当協議会では、麻生区内における各自主防災組織の現状や課題を把握し、今後の活動活性化や支援施策の検討に役立てるため、実態調査を実施することとなりました。

つきましては、同封の「自主防災組織 実態調査質問票」に必要事項をご記入いただき、令和 7 年 10 月 31 日（金）までに事務局宛にご返送いただきますようお願い申し上げます。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、各自主防災組織の現状把握とより良い活動環境づくりのため、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【回答方法】

ご回答につきましては、下記 1 または 2 のいずれかの方法にてお願いいたします。

- 1 同封の「自主防災組織 実態調査質問票」を下記住所宛てに送付

〒215-8570

川崎市麻生区万福寺 1-5-1 麻生区役所危機管理担当

- 2 Logo フォームにて回答（紙での提出は不要です）

URL: <https://logoform.jp/form/FUQz/1236691>

二次元コード：



事務局（麻生区役所危機管理担当 野本）

電話 965-5196

FAX 965-5201

電子メール 73kikika@city.kawasaki.jp

麻生区自主防災組織 実態調査票

自主防災組織名： _____

1 現在の活動状況

(1) 年間の活動件数： _____ 回

(2) 主に行っている活動(複数回答可)

☐ 防災訓練（避難所運営訓練及び初期消火訓練など）

☐ 防災資機材の配備及び点検や整備など

☐ 防災啓発（チラシ配布及び防災講話など）

☐ 見守り活動(要援護者避難制度)

☐ 防災用品の備蓄・配布

☐ その他（ _____ ）

(3) 最近1年間で実施した主な活動内容

--

2 避難所について

(1) 開設の初動体制について（複数回答可）

☐ 自主防独自の行動マニュアルを完備している

☐ 災害発生後に避難所に自動参集する仕組みがある

☐ 参集者の人数が定められている（ _____ 人）

☐ 役割分担が定められている

☐ 特に定めていない

☐ その他（ _____ ）

(2) 自主防災組織の体制整備について（複数回答可）

☐ 自主防災組織の規約がある

☐ 自主防災組織の役割分担・組織図（表）がある

☐ 自主防災組織の行動マニュアルがある

☐ 自主防災組織に応急救護体制がある

☐ 自主防災組織に災害時要援護者支援体制がある

☐ 自主防災組織と他団体との地域連携体制がある

(3) 避難所運営の体制について（複数回答可）

☐ 避難所の役割分担・組織図（表）がある

☐ 避難所運営の訓練を行っている

☐ 避難所に応急救護体制がある

☐ 避難所と他団体との地域連携体制がある

3 活動の課題

(1) 活動を行う上での主な課題（複数回答可）

☐ 人員不足

☐ 役員・世話人の固定化

☐ 参加率の低下

☐ 資機材不足

☐ 活動予算不足

☐ 担当者の高齢化

☐ 防災意識の低さ

☐ 企画・運営ノウハウ不足

☐ 役員の短期交代

☐ その他（

）

(2) 活動を行ううえで困っていること

☐ 特にない

☐ ある

具体的に困っていることについて下記の欄に記入ください。

4 組織活性化に向けた取り組み、課題

(1) 活動を活発化させるために、現在取り組んでいること

(2) 今後取り組みたいこと、導入したい施策

(3) 活動活性化のために行政や連絡協議会に期待する支援（複数回答可）

☐ 補助金及び防災資機材の支給

☐ 専門講師の派遣

☐ 訓練・イベント企画支援

☐ 広報支援（SNS、チラシ作成など）

☐ 他団体との交流機会

☐ その他（

）

(4) 組織が活発では無い理由 (複数回答可)

- ☐人手不足
 ☐住民の関心が低い
 ☐担当者不在／後継者不足
☐予算不足
 ☐ノウハウ不足
 ☐コロナ禍による中断から再開できていない
☐その他（ ）

5 その他

(1) 他の自主防災組織に参考にしてほしい取り組み

--

(2) 麻生区自主防災組織連絡協議会へのご意見・ご要望

--